

保健福祉企画総務課長 様

交通政策課長 山崎 康司

設計支援委員会結果報告書

平成19年8月24日第3回設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	山陽本線 西川原駅(新駅)の設置	
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅構内の点字ブロックの設置について、階段・スロープの両方に点字誘導すべきかどうか、スロープと階段の踊り場部分及びホーム上の点字誘導の仕方など、目の不自由な方の意見を聞くなど検討してもらいたい。</li> <li>・ スロープの勾配が1/12では、使いにくく危険、EVを設置してもらいたい。</li> <li>・ EVを設置できないのであれば、介助できるだけの駅員を配置してもらいたい。</li> <li>・ スロープは滑りにくい材質としてもらいたい。</li> <li>・ 構内にトイレを設置しないのであれば、駅員用を多目的トイレにすれば、頼んで使わせてもらえるので、検討してもらうことを要望する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討の結果、バリアフリーのガイドライン等に基づき、階段、スロープの両方に点字ブロックを設置します。</li> <li>・ スロープと階段の踊り場部分の配置、ホーム上の誘導については、バリアフリーガイドラインの考え方を基に検討の結果、原案のとおりとします。</li> <li>・ EVの設置については、スロープにより段差解消していますので、EVの設置は現在のところ考えていません。</li> <li>・ 予め連絡いただければ、乗車する駅、降車する駅の両方で、乗り降りの介助をさせていただきます。</li> <li>・ 滑りにくい材質とします。</li> <li>・ 事業用を目的としているので今回機能変更をする考えはありません。</li> </ul>	

